

3類型	農林水産物、鉱工業品	通巻番号	9 - 21 - 006
地域資源名	島とうがらし、ドラゴンフルーツ、島ダイコン、泡盛、沖縄の塩	認定日	平成22年3月8日
地域	沖縄県宮古島市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名:宮古島ブランド創出事業<宮古島うまむめシリーズ開発事業>

会社名:有限会社ZEN

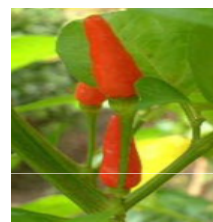
所在地:沖縄県宮古島市平良西里895-4

連絡先:TEL:0980-73-7656

HP:

事業概要(新たな活用の視点)

・宮古島の地域資源である琉球泡盛、沖縄の塩、島とうがらし、ドラゴンフルーツ、島ダイコンなどを活用し新商品開発を行い、観光客や本土商圏(外食チェーン店、百貨店等)へ販路拡大し、宮古島ぶらんの構築を図る。複数の地域資源の融合と素材の機能性を訴求するとともに地域の連携力を商品力につなげていく。



【島とうがらし】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

・開発予定商品のうち、調合味噌は油を一切使用せず、また泡盛古酒及び島とうがらしなどの地域資源を活用することで差別化を図る。また大根の酢漬け商品については、使用する島ダイコンの希少性に加え、ドラゴンフルーツ漬けとすることでドラゴンフルーツの機能性及び新規性などを競争力としていく。



【ドラゴンフルーツ】

市場性

・味噌の市場が減少傾向にあるなか、調合味噌の消費量は横ばいで推移しており市場のニーズが伺える。種類が多様化するなか国産素材、減塩、無添加が購買のキーワードとなっており、当該要件を満たし、地域性(地域素材の活用)を付加することで市場性を高めていく。

販路

・販売力のある事業者と連携し販路開拓を進める。具体的には本土外食チェーンや百貨店を中心に認知度向上を図り、さらに宮古島ブランド力向上をねらう。

地域資源における関係事業者との連携

・販売力のある宮古島在の事業者と連携するほか、地域農業者との栽培契約を行い、今後の原材料調達を円滑に進めていく。